新型コロナウィルス感染症再度拡大中！

メイツ大森西新型コロナウィルス感染症予防への対応について

HAND WA S HI!　三密をつくらない

１「接触感染」への対応について

　ウィルスは、金属、プラスチックなどの平坦面では、３日～７日も生きる場合があるとされています。

　本マンションの、「高頻度接触面」となる箇所は、管理会社と管理人さんのご協力により、一日に二度、次亜塩素酸ナトリウム水溶液による消毒をしています。

　また、玄関ドア取っ手は前日開放、普通ゴミのドアノブは当面開放（平日のみ）とします。

　しかし、あなたがそこに触れる直前に無症状感染者の方が触っていれば、「接触感染」が起き、あなたやご家族の命にかかわる接触感染が起きる可能性がありますので、

これらに触れた場合には、帰宅後まず手を洗うか、出かけた場合には、どこかで洗う、携帯の消毒器具で手指を消毒するなど気をつけましょう。

２　「飛沫感染」への対応について

本マンションで、飛沫感染が起きやすい「密な空間」はエントランスとエレベターです。

・エントランスは上記のように常時開放とします。

・エレベーターは、基本的に換気がよくできるものと思われますが、過度に密になるようなら、次を待つなど、お互いに、三密にならないように対策を取りましょう。